

### 1. 背景とねらい

「パソコンを利用した葉いもち発生予察システム(BLASTAM)」は、昭和60年に指導上の参考に供して葉いもちの発生予察に活用してきたが、全般発生開始時期や発生程度(発生概評)を予測するための感染好適条件の読み取りは発生予察員の経験によるところが多く活用には制限があった。そこで、システムを予察や防除の意志決定支援に効果的に活用するため、これまで蓄積されたデータをもとに適合性の高い読み取りルールを案出した。

### 2. 技術の内容

#### (1) 防除所管轄地域別の全般発生開始時期予測のための読み取りルールとその適合性

ア 防除所管轄地域のアメダス観測地点2点以上で揃って好適条件(●、◎、○)が出現した場合(地域内では1点だが、隣接地域の観測地点で1点以上出現した場合も含む)は、7日後にその地域で全般発生開始時期となる。

イ ただし、前5日間の平均気温が20℃以下の準好適条件(☆)であっても、以前に前5日間の平均気温が20℃に達した日がある場合はこれを好適条件と読み替える。

ウ 本ルールでの予測的中率は県中部および沿岸部93%、県南部86%、県北部57%である(表3)。

#### (2) 発生程度(発生概評: 平年値との比較) 予測のための読み取りルールとその適合性

ア 県全体の発生程度予測(好適条件出現時期による予測)

最初に複数の地域で(1)の条件を満たす好適条件の出現が6月中にあった場合は、並以上となる可能性が高い。

イ 県全体の発生程度予測(好適条件の繰り返し数による予測)

(ア) 多変量解析法で区分した地区(図2)内のアメダス観測地点2点以上で揃って好適条件が出現(地区内では1点だが隣接地点で1点以上出現した場合も含む)した地区が複数(互いに重複した地点のみで成立した場合は除く)ある場合に1回とし、7日以上の間隔において繰り返した数で以下のとおりに予測する。

0回: やや少~少 1回: 並 2回: やや多 3回以上: 多

(イ) 読み取りの期間は6月11日~7月15日(ただし、幼穂形成期が遅れた時はその時期まで)とする。つまり、最終の予測時期は7月15日となる。

(ウ) 以上のルールでの予測的中率は71%、1段階の過大評価を含めると94%である(図1)。

エ 地区別の発生程度予測

地区別の発生概評を予測する場合も県全体の読み取りルール(イ-(ア))を用いる。その場合の予測的中率は1段階の過大評価を含めると75%~94%である(表2)。

### 3. 指導上の留意事項

(1) 本ルールは病虫害防除所が発生予察情報作成に活用するほか、予察情報に掲載されるBLASTAMの判定結果表の読み取りに利用する。なお、地域の作付品種のいもち病抵抗性や防除対策の程度および伝染源密度の高低によっては、本ルールが適合しない場合があるので、発生状況調査等により総合的な予察を行う。

(2) 防除指導への活用については昭和60年指導上の参考事項を参照のこと。

4. 試験成績の概要

表1 読み取りルールによる防除所管轄地域別の全般発生開始期予測とその適合性

年次	県南部			県中部			沿岸部			県北部						
	好適日	予測	実測値	適合	好適日	予測	実測値	適合	好適日	予測	実測値	適合				
1982	07/27	8/①	7/⑥~8/①	◎	07/18	7/⑥	7/⑥	◎	07/18	7/⑥	7/⑥	◎	なし	なし	なし	◎
1983	07/21	7/⑥	7/⑥	◎	07/21	7/⑥	7/⑥	◎	07/21	7/⑥	7/⑥	◎	なし	なし	なし	◎
1984	06/18	6/⑤	6/⑥	◎	06/18	6/⑥	7/③	○	06/18	6/⑥	7/④	○	06/18	6/⑥	7/④	○
1985	07/04	7/③	7/③	◎	07/05	7/③	7/③~④	◎	07/09	7/④	7/④~⑤	◎	07/10	7/④	7/④~⑤	◎
1986	07/16	7/⑤	7/⑤	◎	07/16	7/⑤	7/⑤	◎	なし	なし	7/⑤	×	なし	なし	なし	◎
1987	07/12	7/④	7/④	◎	07/12	7/④	7/④	◎	07/07	7/③	7/④	◎	07/07	7/③	なし	×
1988	07/09	7/④	7/④	◎	07/09	7/④	7/④	◎	07/09	7/④	7/④	◎	07/09	7/④	なし	×
1989	07/14	7/⑤	7/③	×	07/11	7/④	7/④	◎	07/10	7/④	7/④	◎	07/10	7/④	なし	×
1990	06/18	6/⑤	6/⑤	◎	06/18	6/⑤	6/⑥	◎	06/16	6/⑤	6/⑥~7/①	◎	06/16	6/⑤	なし	×
1991	06/13	6/④	6/④~⑤	◎	06/13	6/④	6/④~⑤	◎	06/13	6/④	6/⑤	◎	06/13	6/④	6/⑤	◎
1992	07/22	7/⑥	7/③	×	07/22	7/⑥	7/③	×	07/04	7/③	7/③	◎	07/04	7/③	7/③	◎
1993	07/13	7/④	7/⑤	◎	07/18	7/⑤	7/⑤	◎	07/13	7/④	7/⑤	◎	なし	なし	7/⑤	×
1994	06/26	7/①	7/①	◎	06/26	7/①	7/①	◎	07/07	7/③	7/④	◎	07/07	7/③	7/③	◎
1995	07/02	7/②	7/②~③	◎	07/02	7/②	7/②~③	◎	07/02	7/②	7/②~③	◎	07/11	7/④	7/②~③	×
的中率				86%				93%				93%				57%

(凡例) 好適日(感染好適条件出現日)は月/日。予測値、実測値は月/半月で表示した。  
 適合性: ◎; 良く適合している。○; ほぼ適合している。×; 適合していない。

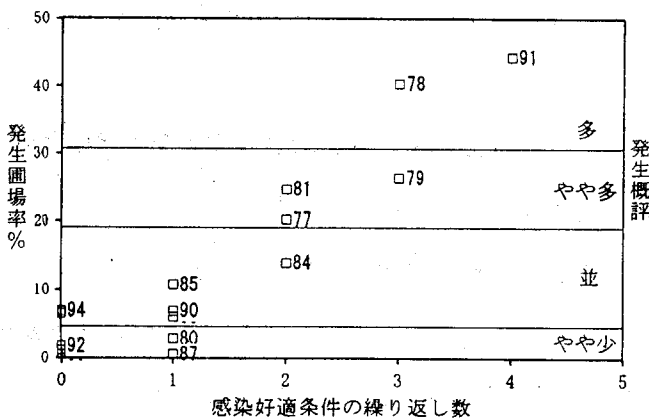


図1 好適条件の繰り返し数と県全体の発生圃場率の関係

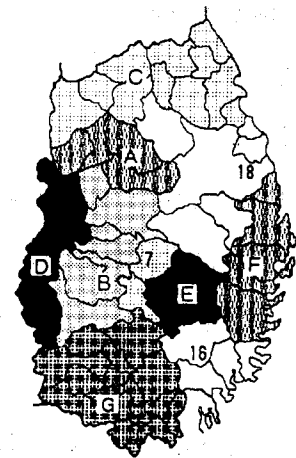


図2 いもち病発生地域区分

表2 地区別の発生程度(発生概評) 予測的中率

地区	県全体	県南(G)	県中(B+7)	奥羽(D)	遠野(E)	沿岸(F)	気仙(16)	岩手(A)	県北(C)
的中率%	94	88	94	75	81	81	75	81	82